



第18回電気通信普及財団賞 受賞論文 ～テレコム社会科学賞～

<順不同、敬称略>

※社会部門は、当論文賞受賞時の所属を記載しております。

[奨励賞]

「電子ネットワークと個人情報保護 –オンラインプライバシー法入門–」

(経済産業調査会 2002年3月刊)

岡村 久道 岡村・堀・中道法律事務所 弁護士
新保 史生 筑波大学 図書館情報学系 助教授

個人情報保護に関する現代的課題について、電子ネットワークとの関係にも配慮しつつ、網羅的、体系的に概観した作品である。プライバシー問題にも鳥瞰図的な展望を与えており、時宜を得た大著である。

「インターネット社会のマーケティング」

(有斐閣 2002年3月刊)

石井 淳蔵 神戸大学 大学院 経営研究科 教授
厚美 尚武 (株)日本総合研究所 経営事業本部 主席研究員

参加するメディアとしてのインターネットに着目し、実証的・理論的な分析を通じて、マーケティングへの新たな活用を考えた力作である。着眼点もよく、説得的であり、斬新な分析がなされている。